

安全報告書

「運輸安全マネジメント2024年度基本方針」

京王自動車グループ
京王自動車株式会社

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

京王自動車グループ「安全基本方針」

- 安全は事業の根幹であり、全てに最優先することを全社員が認識します。
- 安全を確保するため、道路交通法などの関係法令を遵守します。
- お客様の安全と交通弱者の保護を第一に考えた運行に徹します。
- ゆるぎない安全風土の確立をめざし、安全管理体制の継続的な改善を図ります。
- 全社員は、業務中、交通事故等報告該当事項が発生した場合、速やかに報告することを徹底し、社内で共有するとともに安全に関する情報は積極的に公表します。

2. 輸送の安全に関する目標

●目標の設定

(1)数値目標

有責事故件数を対前年15%削減する

(2)重大事故の撲滅を目指し、次の事故の撲滅を図る

- ①自動車事故報告規則第2条に規定する事故
- ②当社で撲滅を目指す事故形態
 - ・赤信号無視による事故
 - ・一時停止不履行による事故
 - ・当方右折、相手方直進による事故
 - ・交通弱者(特に高齢者)との死傷事故、車内人身事故
 - ・居眠りによる事故

(3)削減を目指す事故形態

- ①追突事故
- ②後退事故

(4)撲滅を目指す交通違反

- ①一時不停止違反
- ②信号無視違反
- ③踏切不停止違反
- ④横断歩行者妨害等違反
- ⑤携帯電話使用等違反

3. 輸送の安全のため講じた措置及び講じようとする措置

輸送の安全に関する重点施策

1. 輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規定に定められた事項を遵守する。
2. 輸送の安全に関する教育研修計画について作成し、実施する。
3. 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努める。
4. 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じる。
5. 輸送の安全に関する情報の報告・連絡体制(乗務員⇄営業所⇄本社部門⇄経営トップ)を確実なものとし、社内における必要な情報の速やかな伝達と共有を図る。

別記「輸送の安全に関する重点施策・実施計画」(PDF)

4. 安全統括管理者に係る情報

安全統括管理者

取締役運輸事業本部長 小野 賢治(2023年6月22日選任)

5. 安全管理規程

別記の通り(PDF)

6. 輸送の安全にかかわる情報の伝達体制その他の組織体制

別記の通り(PDF)

安全報告書

「運輸安全マネジメント2023年度実績報告」

京王自動車グループ
京王自動車株式会社

1. 2023年度の輸送の安全に関する目標達成状況

- 有責事故を対前年比で15%削減する

	2023年度事故削減率
京王自動車株式会社	10.8%削減
京王自動車グループ計	8.5%削減

2. 事故に関する統計

- 2023年度 自動車事故報告規則第2条に規定する事故

死亡事故	重傷事故	車内事故	健康起因 運行中断	その他	合計
0	1	2	2	0	5

●行政処分

なし

3. 輸送の安全にかかわる教育及び研修の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初任運転者教育	21名に実施	9名に実施	14名に実施	20名に実施	12名に実施	15名に実施	18名に実施	17名に実施	6名に実施	12名に実施	14名に実施	5名に実施
現任運転者教育	年間の教育計画に基づき全営業所で実施											
小集団活動	2営業所実施 (多摩中央、ハイヤー)	1営業所実施 (昭島)	7営業所実施 (吉祥寺、杉並、調布Ⅰ、調布Ⅱ、昭島、福生、府中)	3営業所実施 (吉祥寺、杉並、調布Ⅱ)	4営業所実施 (杉並、町田、八王子、ハイヤー)		2営業所実施 (杉並、町田)	3営業所実施 (杉並、目黒、八王子)	5営業所実施 (杉並、昭島、八王子、福生、府中)	2営業所実施 (吉祥寺、多摩中央)	5営業所実施 (吉祥寺、調布Ⅰ、調布Ⅱ、昭島、町田)	3営業所実施 (吉祥寺、調布Ⅰ、町田)
事故防止講習会(新人・高齢者対象等)	2営業所実施 (八王子、相模原)	1営業所実施 (調布Ⅰ)	2営業所実施 (吉祥寺、府中)		1営業所実施 (昭島)	4営業所実施 (昭島、町田、八王子、相模原)		3営業所実施 (調布Ⅰ、調布Ⅱ、昭島)	1営業所実施 (青梅)			
外部講師による講習会	多摩中央(警察)		ハイヤー(警察)		吉祥寺(看護師)		昭島(警察)	吉祥寺(看護師) 府中(警察)	町田(警察)			
事故惹起者再発防止教育	本社教育 8名 営業所 11名	本社教育 9名 営業所 4名	本社教育 6名 営業所 5名	本社教育 5名 営業所 8名	本社教育 8名 営業所 15名	本社教育 3名 営業所 9名	本社教育 8名 営業所 9名	本社教育 7名 営業所 4名	本社教育 6名 営業所 5名	本社教育 8名 営業所 4名	本社教育 5名 営業所 4名	本社教育 5名 営業所 3名
くるま座の会	2023年度上期くるま座の会実施(20回)						2023年度下期くるま座の会実施(20回)					
運行管理者教育	無事故コンテスト報告会				DC活用研修	事故防止責任者講習会 DC活用研修	DC活用研修 無事故コンテスト報告会 事故対応講習会	事故対応講習会 DC活用研修				運輸安全マネジメントガイドラインセミナー (2日間開催) 事故防止責任者講習会

4. 輸送の安全にかかわる費用の支出

単位:千円

	2023年度実績	内 容
無事故コンテスト	4,859	無事故コンテスト表彰金支給
乗務員表彰	13,450	各種乗務員表彰(無事故乗務員表彰等)
教育・訓練費	3,452	各種教育費用・手当での支給
安全装置・システム	73,048	ジャパントクシー35台導入、安全運転支援システム費用
その他	702	居眠り事故防止対策用品購入
合計	99,531	

5. 輸送の安全にかかわる内部監査の結果ならびにそれに基づく措置内容

●経営トップインタビュー実施日

2024年2月16日(金)、2月19日(月)に常勤取締役5名に実施

●内部監査実施日

2024年2月22日(木)

●内部監査対象者

対象者:社長、運輸事業本部長(安全統括管理者)、経営統括本部長、
経営統括本部副本部長、総務部長、営業第1部長、営業第2部長

監査責任者:監査部長

●監査総評

運輸安全マネジメントの重点施策、実施計画に基づき、経営トップ、安全統括管理者が主体的に関与、積極的に安全を最優先とした事業運営を行っていることが確認できる。